



多摩総合医療センター

〒183-8524

東京都府中市武蔵台二丁目8番29号

電話 042-323-5111

病院の概要

多摩地域における総合的な医療機能を持つ病院として、救急医療、がん医療、周産期医療、脳血管疾患医療、生活習慣病医療、難病医療、リハビリテーション医療、精神科救急医療、結核医療、障害者歯科医療及び骨髄移植医療といった高度・専門医療を実施しております。当院の重点医療は、救急医療、がん医療、周産期医療ですが、それらを支える総合診療をも強化しており、ほぼ全ての診療を網羅しております。救急医療では、救命救急センター、東京ER多摩総合を有し、365日24時間の救急医療を提供しています。特に、脳卒中、心筋梗塞、心不全などの取扱件数は都内有数の実績です。がん医療では、がん診療拠点病院として、緩和医療やがん相談支援にも積極的に取り組み、あらゆるがん症例で高い診療実績です。周産期医療は、小児総合医療センターのNICU・GCU部門と一体となり、総合周産期センターとして多摩地域の困難事例に対応しております。

診療科目

総合内科 腎臓内科 消化器内科 内視鏡科 内分泌代謝内科 感染症科 緩和ケア科 血液内科 脳神経内科 神経・脳血管内科 呼吸器・腫瘍内科 循環器内科 精神神経科 外科 乳腺外科 呼吸器外科（胸部外科） 心臓血管外科 整形外科 脳神経外科 形成外科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 リウマチ膠原病科 リハビリテーション科 診療放射線科 歯科口腔外科 麻酔科 病理・検査科 救急総合診療センター 救命救急センター

■ 基幹施設となる診療科（括弧内は連携施設病院）

- ・内科 (広尾/大塚/駒込/神経/松沢/多摩南/大久保/多摩北/豊島/帯広第一病院/秋田赤十字病院/山形県立中央病院/白河厚生総合病院/福島県立医科大学会津医療センター附属病院/竹田総合病院/水戸協同病院/土浦協同病院/JAとりで総合医療センター/国立病院機構栃木医療センター/済生会加須病院/埼玉石心会病院/さいたま市立病院/草加市立病院/帝京大学ちば総合医療センター/国保旭中央病院/船橋市立医療センター/東京ベイ浦安市川医療センター/亀田総合病院/国立病院機構東京病院/日野市立病院/青梅市立総合病院/公立昭和病院/東京医科歯科大学病院/東京都健康長寿医療センター/東京大学医科学研究所附属病院/東京大学医学部附属病院/国立病院機構災害医療センター/武蔵野赤十字病院/横浜市立みなと赤十字病院/川崎市立多摩病院/横須賀共済病院/長岡赤十字病院/新潟市民病院/山梨県立中央病院/安曇野赤十字病院/諏訪中央病院/西伊豆健育会病院/聖隷浜松病院/沼津市立病院/神戸市立医療センター中央市民病院/島根大学医学部附属病院/飯塚病院/今村総合病院/沖縄県立宮古病院/浦添総合病院/島しょ等)
- ・外科 (広尾/駒込/小児総合/松沢/多摩南/大久保/多摩北/島しょ等)
- ・産婦人科 (大塚/駒込/多摩北/東京医科歯科大学病院/杏林大学医学部付属病院/青梅市立総合病院/立川相互病院/田園都市レディースクリニック)
- ・精神科 (広尾/小児総合/松沢/荏原/東京都健康長寿医療センター/青梅市立総合病院/成増厚生病院/高月病院/多摩総合精神保健福祉センター/針生ヶ丘病院/東京医科歯科大学病院/横浜みなと赤十字病院/恩田第二病院/茨城県立こころの医療センター)
- ・整形外科 (広尾/駒込/墨東/小児総合/東京大学医学部附属病院/自治医科大学附属病院/西島病院(静岡県))
- ・麻酔科 (広尾/大塚/駒込/墨東/神経/小児総合/東部/多摩南/大久保/多摩北/荏原/豊島/東京医科歯科大学病院/国立成育医療研究センター/聖路加国際病院/静岡県立こども病院/東京ベイ・浦安市川医療センター/埼玉医科大学病院/埼玉医科大学国際医療センター/埼玉医科大学総合医療センター/TMGあさか医療センター)
- ・耳鼻咽喉科 (駒込/神経/小児総合/虎の門病院/NTT東日本関東病院)
- ・病理科 (神経/小児総合/多摩北/公立昭和病院/がん検診センター/川崎幸病院/東京西徳州会病院)
- ・放射線科 (大塚/駒込/墨東/小児総合/荏原)
- ・救急科 (小児総合/多摩北/帝京大学病院(東京都)/佐久総合病院(長野県)/日本赤十字社医療センター(東京都)/浦添総合病院(沖縄県)/秋田赤十字病院(秋田県)/西南医療センター(茨城県)/NTT関東病院(東京都)/昭和大学病院(東京都)/埼玉医科大学総合医療センター(埼玉県)/千葉大学病院(千葉県))
- ・総合診療科 (神経/小児総合/西多摩医療圏医療機関/北海道家庭医療学センター/西伊豆病院/島しょ等)

■ 連携施設となる診療科（括弧内は東京医師アカデミーにおける基幹施設病院のみ掲載）

- ・内科 (広尾/大塚/駒込/墨東/多摩南/大久保/多摩北/豊島)
- ・精神科 (小児総合/松沢/荏原)
- ・麻酔科 (広尾/大塚/駒込/墨東/東部/荏原/豊島)
- ・皮膚科 (墨東)
- ・泌尿器科 (駒込)
- ・放射線科 (駒込)
- ・総合診療 (多摩北)

専門研修管理委員長からのひとこと



リウマチ膠原病科医長
永瀬 雄一

どこで専攻医を研修するかは先生方ご自身の将来に直結する可能性があり、大きな期待と小さな不安があることと思います。当院は初期研修医 30 人、シニアレジデント 84 人が在籍する教育病院です。優れた研修環境は NPO 法人卒後臨床研修評価機構に以前から認定されており、2017 年には最高賞である「エクセレント賞」を授与されております。

東京医師アカデミーの各病院は公的病院として一律に同じ雰囲気を持った病院群と考えられる方もいらっしゃるかもしれませんが、実はそれぞれの病院には歴史に根差した個性があります。当院は多摩地区の重要な基幹病院としての側面と高度医療を提供する医療センターとしての側面を併せ持っており、シニアの先生方は地域医療を実践しながら、専門性のある質の良い指導医から教育を受けることができるというメリットがあります。まさに基本領域専門研修からサブスペシャリティ専門研修まで幅広く臨床能力を磨ける教育環境です。また研修プログラムでは東京医師アカデミーカリキュラムとして連携施設を一定期間まわることができるため、1つの病院に固執しない新しい知識や技術を身に着けることができ、視野も広がりやすくなっています。しかしながら当院の最も大きな特徴は各科における医師の質と、コメディカル、秘書さんも含めた対人対応の丁寧さではないかと思えます。患者さんを他科と協力しながら診ていこうとする姿勢があり、これも当院の伝統なのではないかと考えております。

また、専門医取得のために学会発表の指導も各科で行っており、シニアの間に英語論文を発表される先生も複数いらっしゃいます。当院の臨床研究部は研究のプランニングや統計解析の指導、英語論文の校正まで行っており、アカデミックワークにおいて多大な貢献をされております。

当院の臨床スケールの大きさを感じさせる大きな天井と病棟の窓から見える武蔵野台地を感じながら地域医療と専門領域の取得を目指し、学会発表や論文作成も行いたい先生方はぜひ一度見学にお越し下さい。

シニアレジデントからのひとこと



内科コース
3年次
唐木田 恵

私は初期研修を終え、内科の中でもリウマチ膠原病の勉強をしようと思い当院での研修をはじめました。当院を選んだ際に、基礎知識の肉付けと専門知識の習得のどちらも可能な研修先を探して選びました。

当院は内科の入院症例のうち、common diseases は各科に振り分けられたため、内科的基礎疾患も各科専門領域の疾患もまんべんなく経験することができます。

豊富な症例数とオンオフの確保で、新内科専門医制度のもとで専門知識を身につけるに打ってつけだと思います。

この2年間で当院と関連の外病院で半分ずつ過ごし、さまざまな経験をすることで、より明確に今後の未来図を思い描くことができるようになりました。

そして、以前は漠然としか捉えられていなかった患者の全体像を、主治医としてみるができるようになったと思います。

私たちと一緒に、自分の学びたいことをフレキシブルに学んでみませんか？



(レジデント集合写真)



(院外講師による研修風景)